Be a Great Small.
中小機構
中小企業の価値を、
日本の原動力に。

ジェグテック
J-GoodTech

シンガポールCEO商談会

開催日程：2027年2月24日（水）～2月26日（金）

主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

© 2026 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN

【シンガポールCEO商談会】

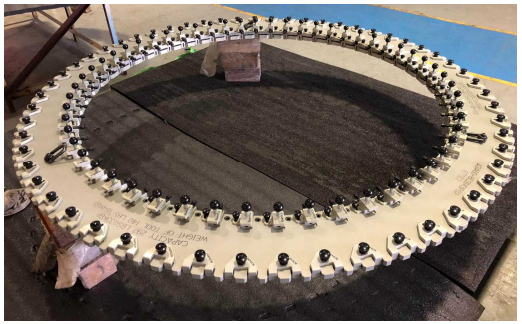
航空・ドローン	P3～6
半導体	P7～9
AI・IT	P10～16
食品	P17～19
環境・リサイクル	P20～22
その他	P23～24

航空・ドローン

BSI01

チョン フォン エンジニアリング
CHONG FONG ENGINEERING PTE LTD

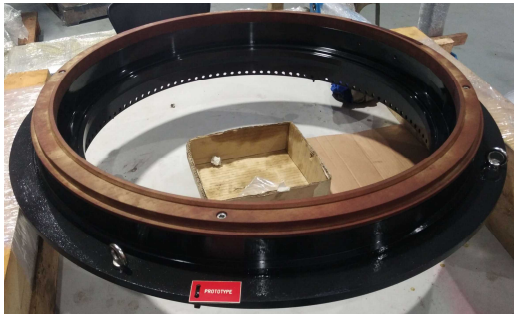
[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] タイ、マレーシア
[HP] https://chongfong.com/



当社製品



当社製品



当社製品

- 設立年　：1976年
- 資本金　：6200万円
- 従業員数：98名
- 売上高　：25億2800万円
- 事業内容：精密加工、製造ソリューション事業
- 主要製品：多品種少量生産治具等
- 取引先　：航空宇宙、石油・ガス、海洋関連事業者
- 国際認証：ISO 9001、ISO 14001、ISO 45001
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
航空宇宙産業向けの多品種少量生産治具、および精密工学を専門とする企業。精密機械加工、製造・加工、組立、治具の改造・改修、エンジニアリング支援、工場自動化（FA）まで幅広いサービスを提供し、顧客ニーズに応じた最適な製造ソリューションを展開。大手航空宇宙関連企業や、航空宇宙用治具の専門パートナーに対し、グローバルなサポート体制のもと高品質な技術とサービスを提供している。今後2～5年で高度機械加工、ロボティクス、柔軟自動化、自動検査・計測、デジタル生産管理への投資を推進予定。リードタイム短縮と生産性・品質の向上を実現し、航空宇宙用治具分野におけるアジア有数の競争力ある製造パートナーを目指している。

商談会参加目的

■共同開発・技術提携
航空宇宙産業向け治工具の製造プロセス高度化を目的に、日本企業との共同開発・技術提携を希望している。特に、多品種少量生産、複雑形状、高精度要求、熟練作業者への依存といった課題解決に向け、生産性・再現性・検査効率の向上やリードタイム短縮を実現できる技術パートナーを求めている。対象分野は、工作機械・加工技術、産業オートメーション・ロボット、計測・自動検査、マシンビジョン、スマート治具、切削工具管理、デジタルマニュファクチャリング、スマートファクトリー関連技術であり、特に高度な専門技術を有する企業との商談を希望している。役割分担として、当社は航空宇宙向け治具の実案件や製造現場、設備、人材、エンジニアリング知見、生産データを提供し、実環境での検証機会を担う。一方、日本企業には専門技術やアプリケーションエンジニアリング、システム統合ノウハウを期待したい。共同でPoCやパイロットプロジェクトを推進し、本格導入や事業展開へ発展させる計画である。日本企業にとっては、シンガポールの航空宇宙分野における実証拠点の活用に加え、実際の航空宇宙アプリケーションへのアクセス、東南アジアおよび中国の製造ネットワークへの展開機会を得られる。また、共同開発した技術を航空宇宙産業や精密製造分野の他顧客へ横展開できる可能性も大きなメリットとなる。

航空・ドローン

BSI02

ワー ソン エンジニアリング
Wah Son Engineering Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] マレーシア、中国
[HP] https://www.wahson.com.sg/


エンジンモジュール検査治具


ナセル分解・組立治具


コンプレッサ・スタブシャフトの機械加工

- 設立年　：1991年
- 資本金　：9400万円
- 従業員数：63名
- 売上高　：13億2000万円
- 事業内容：航空宇宙産業向け工具・機器の製造・販売業
- 主要製品：精密工具、金型、治具、固定具、地上支援機材
- 取引先　：航空宇宙産業
- 国際認証：ISO9001、AS9100:D認証
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社は、航空宇宙分野のOEMおよびMRO（保守・整備・修理）用途の、加工難易度の高い精密工具・技術を提供している。コアとなる強みは、航空宇宙産業向けの厳しい公差が求められる複雑かつ中・大型の精密機器、金型、治具、固定具、および構造用機器のカスタム製造にあり、様々な精密工学関連分野において高く評価されている。高度かつ多岐にわたる技術力を背景に、航空宇宙用ツーリングおよび地上支援機器（GSE）の分野における世界的なスペシャリストとしての地位を確立している。米国、欧州、日本を含めたアジアなど、航空宇宙OEMやMRO拠点がある地域を網羅したグローバル展開を図っている。

商談会参加目的

■合弁会社の設立
航空宇宙分野以外のセクターへの事業多角化のため、２つの側面で日本企業との提携を希望している。
製造面では、日本企業がエンジニアリングのノウハウを当社に提供し、当社が現地の製造支援および顧客へのアクセス機能を提供するパートナーシップを構築したい。
市場面では、日本の中小企業がシンガポールを拠点として、同国およびASEAN全域の航空宇宙関連の顧客へ事業を展開し、市場拡大できるよう支援する。当社は、航空宇宙分野の広範なネットワークに加え、試作開発が可能な設備を備えた工場も保有している。

■共同開発・技術提携
航空宇宙産業向けの一貫生産体制に、日本の技術や専門的なプロセス導入に向けた提携を希望している。具体的には、航空宇宙エンジン向けの新型治工具、補修プロセス、自動化技術、またはスマートマニュファクチャリングを共同開発していきたい。特に注力する領域は、ロボティクスと産業オートメーションである。
加えて、当社と日本企業で複数企業の強みを結集し、OEMやMRO（整備・修理・オーバーホール事業者）に対し、より包括的なソリューションを提供し、共同で顧客に提供したい。

航空機分野

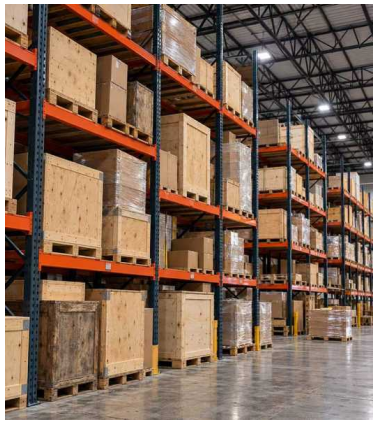
BSI03 エアロテック ソリューションズ
Aerotek Solutions Pte. Ltd.

[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所]ー
[HP] https://www.aeroteks.net/


ジェットエンジン



エンジン燃料制御ユニット


保管庫

- 設立年　：2023年
- 資本金　：7400万円
- 従業員数：6名
- 売上高　：2億7900万円
- 事業内容：航空機関連製品の販売・リース業、コンサルティング業
- 主要製品：民間航空機、エンジン部品・資材、コンサルティング
- 取引先　：民間航空会社、MRO事業者、貿易産業
- 国際認証：ASA100
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
当社は設立3年目だが、代表者をはじめ従業員は航空業界の豊富な知見と顧客基盤を有している。航空機用エンジン、降着装置、APU（補助動力装置）の専門的なリース、部品供給、および技術アドバイスを主力事業としている。世界規模で機材管理や機器供給のニーズを支援し、MRO（整備・修理・オーバーホール事業者）、リース会社、航空会社とのグローバルなネットワークを維持している。主にボーイングおよびエアバス製航空機、ならびにCFM56-7/-5B、GE90、V2500などのGEおよびIAE製エンジンを取り扱っている。ハイエンドな製品・サービスを提供しているため、十分な利益を確保している。

商談会参加目的

■日本企業からの購入
当社は競争力を強化するため、日本でのサプライヤー・ネットワーク構築を検討しており、ボーイング737、777、787やエアバスA320、A330、A350等の民間航空機向け部品や構成品、付属品、資材を製造する日本企業からの購入を希望している。また、中古品のB737NG/A32型機およびB777型機の補助動力装置、着陸装置などを扱う、日本の航空会社や商社、リース会社とも連携を図りたい。中長期的な、将来的に問合せや提案依頼書を日本の中小企業に送付し、調達ができる関係をめざしている。

航空・ドローン

BSI04 ビスコイ
VISCOY PTE LTD

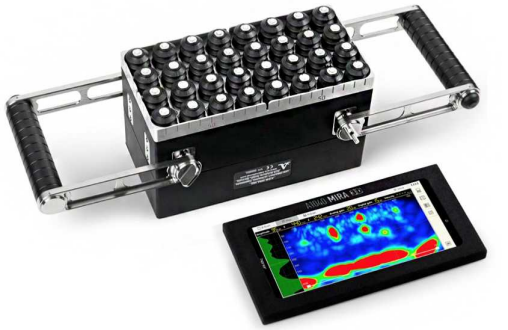
[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://www.viscoy.com/



閉鎖空間用ドローン／
空中ロボティクス



管内走行ロボット



コンクリート超音波トモグラフィ

- 設立年　：2014年
- 資本金　：1200万円
- 従業員数：13名
- 売上高　：4億9000万円
- 事業内容：卸売業（遠隔検査・監視・補修機器の販売）
- 主要製品：地上走行型ロボット、ドローン
  コンクリート用超音波探傷装置
- 取引先　：石油・ガス、化学、医薬品、食品加工、建設、海洋産業、航空宇宙等
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
資産の健全性に関する検査・保守分野で事業を展開する検査技術企業である。検査機器の販売・レンタル・リースをはじめ、検査サービスや技術トレーニングを提供し、顧客の設備管理と安全性向上を支援している。また、市場ニーズに対応する先進的な技術やソリューションの発掘・開発を進めるとともに各市場への展開を推進中。「テクノロジーによって拡張される人間」をビジョンに掲げ、ロボティクスやデジタル技術の活用による検査・保守業務の高度化と効率化を推進している。専門知識を備えたチームが技術と現場課題を結び付け、幅広い産業分野における資産管理の高度化に貢献している。今後は製品・ソリューションの適用領域や対象市場を拡大し、さらなる事業成長を目指している。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売
既存のラインナップを補完する製品や革新的なソリューションを求めている。具体的な対象分野は、石油・ガス、石油化学、化学、医薬品、食品加工などのプロセス産業をはじめ、建設・インフラ、海洋・オフショア、航空宇宙等における資産の点検・監視・保守である。特に、人手への依存低減、安全性向上、生産性向上に貢献するロボティクス、AI、デジタル技術を活用した製品・ソリューションに関心を持っており、閉所点検用UAV（ドローン）、自律型四足歩行ロボット、クローラー型ロボット、腐食監視センサーのほか、設備診断、遠隔監視、データ解析、自動化技術など、資産管理の高度化を実現する製品の取扱いを希望している。日本発の先進技術を発掘し、販売代理店契約や流通提携を通じて当社が展開する市場への導入を検討している。

半導体

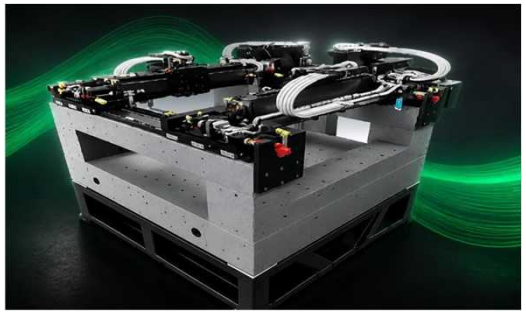
BSI05

PBA システムズ
PBA Systems Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] マレーシア、中国、台湾、韓国
[HP] https://www.pbasystems.com.sg/



社屋の外観



AIチップ接合用
熱圧着ガントリー



自動化用高精度プラットフォームとダイレクトドライブ・モーション技術

- 設立年　：1987年
- 資本金　：2億8800万円
- 従業員数：500名
- 売上高　：150億円
- 事業内容：産業用機械の製造・販売業
- 主要製品：自働化用高精度ガントリー、ステージプラットフォーム等
- 取引先　：半導体製造装置メーカー、検査・計測装置メーカー等
- 国際認証：ISO9001、ISO 14001、ISO 45001
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
高精度モーション、自動化技術、カスタム精密プラットフォームの設計・受託製造を専門とする精密工学・モーション技術企業。顧客は、半導体、先端製造、精密工学、ロボット工学、産業オートメーションなど幅広い。製品ポートフォリオは、精密モーション構成部品、モーター、アクチュエータ、精密ステージ、ガントリー、統合型モーションプラットフォームなどで、用途別エンジニアリング、システム設計、試作、システムインテグレーションも手掛けている。大手半導体製造装置メーカー向け受託製造サービスも展開している。日本ブランドの自動化用コンポーネントの販売・サポートを行ってきた実績もある。

商談会参加目的

■共同開発・技術提携
半導体やスマート製造の業界で高度化する精度、速度、安定性、生産性に関する要求に継続的に対応し続けるために、能動型除振システム、モーションコントローラー、光学式エンコーダー、先端パッケージング、ウェハ検査、自動光学検査、半導体計測に強みを持つ日本の中小企業との連携を通じて技術的知見を共有し、半導体製造装置における位置決め精度、安定性、および全体的な性能を向上させる技術を開発したい。そして双方が新たなビジネスチャンスを開拓し、互恵的な関係構築を目指す。

■日本企業への販売
大企業向けに製品を販売してきたが、部品は日本の中小企業にも導入し易い価格帯である。半導体や電子機器の自動化分野で事業を営む日本の中小企業が当社のステージ製品を組み合わせることにより、日本の半導体先端パッケージング市場への参入を可能とする支援を得ることができる。スマート製造や光電融合といった当社の精密製品を必要とする市場でも、同様の連携を図ることができる。当社はシンガポール、マレーシアに加え、他の東南アジアおよび日本におけるビジネスの機会を拡大したいと考えている。

半導体

BSI06

シリコン コネクション
Silicon Connection Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] タイ、マレーシア、フィリピン
[HP] https://www.si-cnx.com/



事務所は建物の5階



主要製品のチップ・トレイ



主要製品のゲル・トレイ

- 設立年　：2000年
- 資本金　：1億500万円
- 従業員数：28名
- 売上高　：22億2000万円
- 事業内容：半導体関連製品の卸売業
- 主要製品：半導体工場向け設備部品・機器
- 取引先　：半導体IDM、ファウンドリ、組立受託企業（OSAT）
- 国際認証：ISO9001
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
半導体製造向け材料・消耗品・周辺機器の技術商社・代理店を営んでいる。業界における主要ブランド製品を取り扱い、半導体およびハイテク産業を支えている。具体的な取扱製品は、 FOUP、FOSB、チップトレイ、液体供給システム、ゲル・パック、ウルトラ・テープ、 Oリング、シール、照明、ライトガイド、光源、産業用マシンビジョンカメラ、ワイプ、ウェーハ合紙、ウェーハ梱包・開梱装置、スペーサーウェーハ、ダミーウェーハ等と多岐に渡る。強みは、ユーザー企業との取引規模が大きくないが故に、多様な要望に対し柔軟に対応でき、顧客にとって取引しやすい点である。

商談会参加目的

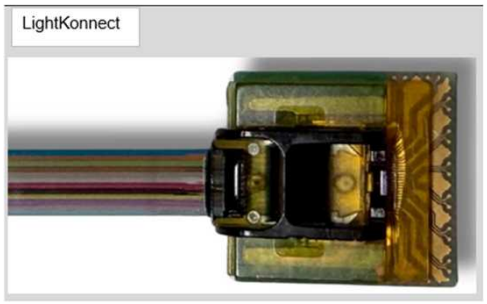
■代理店契約・日本製品の販売
チップトレイ、ゲルトレイ、ウェハキャリア、ウェハといった部品や資材を供給しているが、顧客層が必要とする可能性のある他の新製品を取り扱い、製品ラインナップを強化したい。日本の中小企業には、半導体テストやOSATで使用される部品、資材を幅広く求める。半導体テスト・組立受託企業（OSAT）向け業界は非常に競争が激しく、当社は常に顧客に選んでもらえるよう、質の高いサポートの提供に努めている。協力形態は販売代理店契約を含め、柔軟に検討可能である。既存の主要サプライヤーは米国企業である。

半導体

BSI07

ライト スピード フォトニクス
Light Speed Photonics Pte. Ltd.

[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ハイデラバード、インド
[HP] https://lightspeedphotonics.com/



当社製品



当社製品

- 設立年　：2021年
- 資本金　：3000万円
- 従業員数：30名
- 売上高　：2000万円
- 事業内容：光インターコネクトの開発販売
- 主要製品：ライトコネクト
- 取引先　：半導体関連企業
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社は、AI時代に向けたデータ移動を再定義する光インターコネクトの先駆者として設立された。革新的な半導体パッケージングを通じて高速光学を計算プロッセーサーに直接統合することで、AIや高性能コンピューティングにおける、重要な制約要因となりつつあるデータ移動のボトルネックに対処することを焦点としており、結果、遅延や消費電力を大幅に削減する実用的なソリューションを提供している。インドで12件、米国で4件の特許を取得している。はんだ付け可能な光接続をするLightKonnect、汎用高速インターフェイスLightPCIeが主要製品。

商談会参加目的

■共同研究・技術提携
当社は半導体エコシステムに注力し、市場での存在感を構築したく、パートナーとの連携を模索している。特に顧客評価、製品統合、資格認定、将来の生産拡大に協力頂けるパートナーに興味あり。また、データセンター、コンピューターハードウェア製造企業、集積回路・GPU等を開発する企業、あるいはフォトニクス包装に使われるような専門的な製造設備、包装ノウハウを保有する企業とも議論したい。更に、レーザー光源、フォトダイオード、放熱材料調達にも関心あり。

BSI08

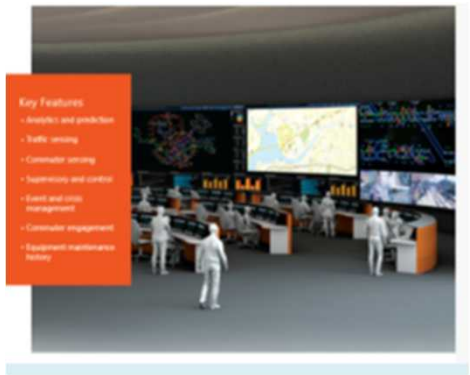
シンガポール テクノロジーズ エンジニアリング

Singapore Technologies Engineering Limited

[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所]ー
[HP] https://www.stengg.com/en/about-us



将来の交通網



交通オペレーション
センター

- 設立年　：1967年
- 資本金　：3000億円
- 従業員数：27000名
- 売上高　：1兆4600億円
- 事業内容：エンジニアリング
- 主要製品：MRO、輸送システム、衛星通信
- 取引先　：シンガポール陸上交通局等
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
シンガポールに本社をおくグローバルなエンジニアリンググループで、100か国以上の顧客にサービスを提供している。主に、航空宇宙、都市ソリューション・衛星通信、防衛・公共安全の3分野を主要セグメントとして事業を展開している。主な機能は、航空宇宙の保守修理、航空機リース、スマートモビリティ、サイバーセキュリティ、AI、クラウド、ロボティクス等。強力な研究開発投資と豊富なエンジニアリング専門知識に支えられ、世界中で運用効率、持続可能性、安全保障を向上させる革新的技術を開発している。

商談会参加目的

■共同開発・技術提携
都市交通オペレーターの改善により、交通データを継続的に分析、リアルタイムでインシデントを検出、原因を分析、緩和案を提言できるAI搭載モデルを開発したい。また、AIやデジタルツイン技術を活用し、都市のモビリティ需要を予測し、混雑・炭素排出を削減するような技術提携も行いたい。更に工学的知識、プロジェクト経験を生かし、輸送事業者やエンジニアが迅速・正確に意思決定を行えるソリューションの開発も進めたいと考えている。理想的なパートナーは、知的財産、システム統合能力、パートナーとソリューションを共同開発する意欲のある日本企業である。交通分野の専門知識をもち、基礎的なAIモデルを構築、強化できる企業も求めている。将来は合弁設立も検討可能である。

AI・IT

BSI09

アキューシス
Accusys Pte Ltd

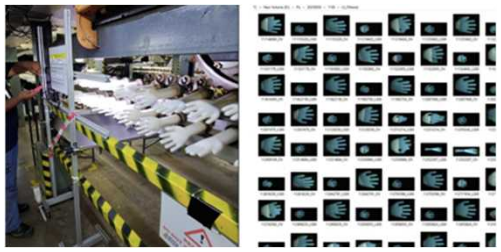
[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://www.accusys.com.sg



当社オフィス

- 設立年　：2013年
- 資本金　：6000万円
- 従業員数：22名
- 売上高　：5億9000万円
- 事業内容：産業用自動化ソリューション開発
- 主要製品：産業用機器自動化ソリューション
- 取引先　：半導体、製薬関連企業等
- 国際認証：bizSAFE Level 3
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
シンガポールを拠点とする産業用自動化対応のソリューション企業で、カスタマイズされたターンキー自動化及びマシンビジョンソリューション対応を専門とする。当社のエンジニアリング能力は、システム設計、製造、プログラミング、システム統合、テスト、保守を網羅しており、コンセプトから実装まで緻密な調整と品質管理のもとでプロジェクトを管理している。当社の強みはカスタマイズされた機械設計、機械ビジョン検査、フルライン自動化等で、東南アジア全域において多岐にわたる業界の企業を支援しており、日本企業の最適なパートナーとなることを希望する。



AI活用による手袋生産

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売
現在シンガポールとマレーシアにおいてマシンビジョンの流通と統合を行っており、当社のラインアップに加えることができる製品を持つ、マシンビジョン製品メーカーと商談をしたいと考えている。具体的にはビジョンに活用できるモジュールやソリューション、ビジョン関連コンポーネント、産業用カメラ、照明、光学レンズ等を希望する。特に日本のカメラとレンズを地域ごとにきめ細かく流通させることで、日本企業との提携を深めたい。

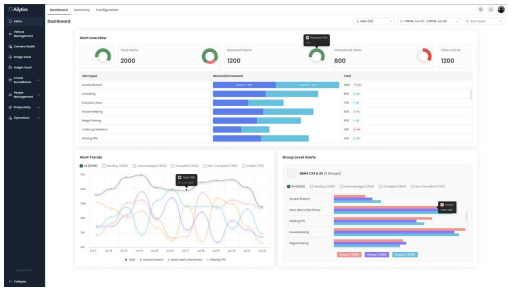
■合弁会社の設立
日本ブランドのロボットアーム、特殊カメラ、センサー、産業用レンズ・イルミネーション等を当地合弁会社で製造、日本企業の事業拡大と発展に貢献したいと考えている。当社が合弁会社に提供できる強みは、カスタマイズされたターンキー自動化ソリューション、AIの活用といった技術並びに、システム設計、プログラミング、テスト、保守等の能力。地域の半導体・医療・電子機器等の顧客に幅広くサービスを提供していきたい。

BSI10 アイリティクス
Ailytics Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] 米国
[HP] https://www.ailytics.ai/



Ailyssa AIによるリアルタイム安全アラート



リアルタイム ダッシュボード



導入実績

- 設立年　：2021年
- 資本金　：4億8700万円
- 従業員数：52名
- 売上高　：5億1500万円
- 事業内容：ビジョンAI開発業
- 主要製品：ビジョンAIプラットフォーム
- 取引先　：建設、空港・航空、物流、造船、インフラ、重工業等
- 国際認証：ISO/IEC 27001
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社が提供するAIプラットフォーム「Ailyssa」は、既存のCCTVカメラを特定のハードウェアに依存せずに重工業向けのリアルタイムな安全管理・業務インテリジェンスツールへと変革し、建設現場、港湾、空港といった過酷な屋外環境でも機能するように設計されている。当社は、シンガポール国立大学と共同開発した、2Dから3D空間を構築する独自のAI手法（特許取得済）を保有しており、これが技術的な中核差別化要因である。シンガポールの建設業界からスタートし、現在では10カ国以上で300件を超える導入実績を有する。今後は「Ailyssa」の機能拡充に加え、建設、物流、港湾、空港における業務分析や生産性分析の領域へと事業を拡大する計画である。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売
建設・物流・港湾・空港向けのカメラ、エッジコンピューティング機器、IoTセンサー、ウェアラブル、ロボティクス、または現場の安全管理機器などの分野で、高度な技術力と品質を併せ持つ日本製品の取扱いを希望している。より多様なハードウェアと当社のAIプラットフォーム「Ailyssa AI」を組み合わせた展開を行うことによって、顧客に対して包括的なソリューションとして提供する。当社との協業により、日本企業は現地サポートを担う技術パートナーを得ることで海外市場へ円滑に参入することが可能となる。

■共同開発・技術提携
日本のIoT・ハードウェア製造業（カメラ、エッジコンピューティング機器、センサー等）や、建設・製造技術を持つ企業との共同開発を希望している。具体的には、既存の監視カメラをリアルタイムの安全・業務効率化AIに変える当社の映像AIプラットフォーム「Ailyssa AI」を相手方のハードウェアへ実装し、各種センサーデータと統合することで、過酷な現場に対応するソリューションの共同開発を目指している。当社と協業するパートナーには、最先端のAIソフトウェア層の獲得に加え、当社の強みである世界15カ国・400件以上の導入実績と、東南アジアを中心とした大手顧客ネットワークへのアクセス、グローバルな市場開拓が可能といったメリットを供与可能である。

AI・IT

BSI11

アクシウム・インダストリーズ・グループ
Axium Industries Group

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://axium-industries.com/



マレーシアAI委員会



アワード受賞

- 設立年　：2025年
- 資本金　：ー
- 従業員数：20名
- 売上高　：3億円
- 事業内容：産業用システム構築
- 主要製品：産業用OSの開発
- 取引先　：製造業全般、不動産、小売
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社は、世界のビッグテック企業の技術リーダーによって設立された技術企業。さまざまな企業が調達、在庫管理、生産業務等から生じる見逃しやすい損失の発見を支援する産業向けOS導入を強みとしている。当社のプラットフォームは契約、SOP、SCADA、MESなどの既存システムからデータをリアルタイムでナレッジベースに統合、専門的な視点からシステムがシュミレーションを実行し、運用ワークロードの実行を可能とする。特に、調達、在庫管理、生産割当において高度な情報を提供、今後は市場拡大とプラットフォーム深化を目指す。

商談会参加目的

■共同開発・技術提携
当社の産業用OSと日本企業のハードウェア、自動化システム、センサー技術を組み合わせることで、日本企業と統合ソリューションの共同開発を希望している。当社は、産業機械、自動化システム、コア技術としてデータ生成の開発ができるパートナーを探している。運用データを意思決定に変換するソフトウェアによりハードウェアの価値を高め、結果として顧客に対する価値向上、市場での差別化を狙う。市場拡大とプラットフォームの深化が戦略的優先課題にて、日本企業との協業でこれらを実現していくことを考えている。

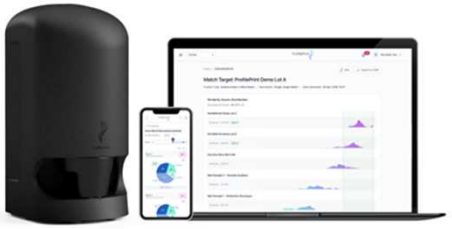
AI・IT

BSI12 プロフィールプリント
ProfilePrint Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://profileprint.ai/



コーヒー豆品質評価



アナライザー

- 設立年　：2018年
- 資本金　：22億5000万円
- 従業員数：32名
- 売上高　：1億8000万円
- 事業内容：AIによる診断ソリューション
- 主要製品：食品品質診断ソリューション
- 取引先　：食品関連業界
- 国際認証：ISO27001、42001
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
当社は、特許取得済みのAI指紋認証技術を活用することにより、世界の食品関連業界を支援している。すべての成分には独自の分子特性があり、当社のアナライザーが分子データを1分以内にキャプチャ、すべての食材に固有のデジタル食品指紋が作成され、AIがこのデータを解釈し、品質特性を予測、洞察や提言を含むレポートを作成する。結果として、サプライチェーン全体のステークホルダーが、品質管理、製品開発に迅速かつ自信をもって意思決定するようになることを目指す。すでに世界80以上の拠点で、カーギルをはじめ世界有数の食品企業を支援している。

商談会参加目的

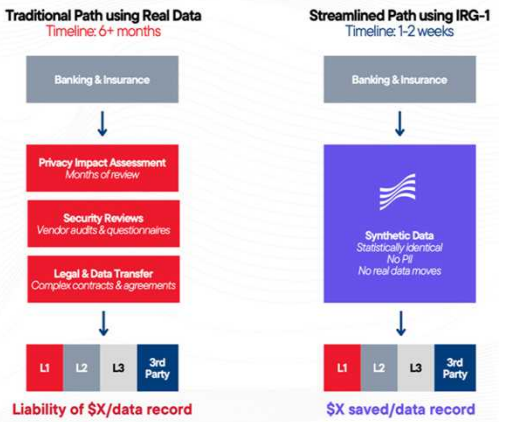
■共同研究・技術提携
当社のコア技術は、非破壊分子指紋認証とAIを組み合わせ、食品や農産物の原料評価方法をデジタル化するもので、日本企業既存の専門知識、品質基準、業界要件を活かし、当社は分子レベルの指紋認証、AI、モデル開発プラットフォームを提供、業界向けの実用的なAIモデルを日本企業と共同で開発することを希望している。例えば、日本企業は、抹茶、米、酒、果物といった特定の食品原料の品質評価に対し蓄積された専門知識を活用し、その評価基準・サンプルをもって、これらの基準をデジタル化することができる。それにより、Win-Winの関係を構築し、市場拡大を模索していきたい。

BSI13 ベターデータ Betterdata

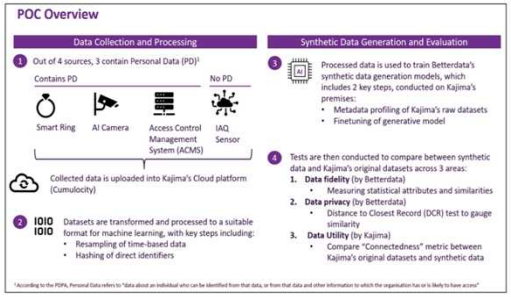
[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://www.betterdata.ai/



企業向けプラットフォーム



Betterdataの提供価値



合成センサーデータ

- 設立年　：2021年
- 資本金　：3億1400万円
- 従業員数：16名
- 売上高　：1億円
- 事業内容：企業向け合成データソフト導入支援サービス
- 主要製品：合成データソフトウェア、コンサルティング
- 取引先　：銀行・金融サービス、保険、政府、建設、スマートビルディング
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
AI開発やソフトウェアテスト、データ活用における安全なデータ利用を実現するため、プライバシーを保護した合成データ生成プラットフォームを提供。表形式データ、リレーショナルデータ、時系列データの高品質な生成を可能にし、機密性の高い顧客情報や業務データを保護しながら、分析やAIモデル開発を支援しており、シンガポールの金融機関や、日本の大手ゼネコンとの建築分野での協業実績を有する。データプライバシー、機械学習、ソフトウェア開発に関する専門チームを擁し、金融分野を中心にヘルスケアや産業分野への展開を推進。今後は生成品質、拡張性、プライバシー評価機能の強化に加え、自然言語によるデータ生成・管理機能の拡充を進め、アジア市場での事業拡大を目指している。

商談会参加目的

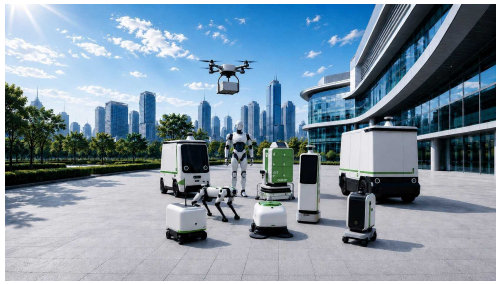
■共同開発・技術提携
スマートビルディング、建設テクノロジー、産業用IoT、デジタルツイン分野の日本企業との共同開発・技術連携に向けた商談を希望している。運用データへのアクセス制限という課題に対し、合成センサーデータや時系列データを活用し、アプリケーションのテスト、高度な異常検知、デジタルツイン構築を共同推進することを想定している。当社は合成データ生成技術や評価機能を提供し、パートナー企業には業界知見、独自技術、実証環境の提供を期待している。実データ利用時のプライバシーや機密保持の課題を軽減しながら、開発効率向上や新サービス創出につなげたい。まずはパイロットプロジェクトによる有効性検証を行い、その成果を基に顧客向け共同案件へ発展させ、日本およびシンガポール市場での事業展開を目指している。

BSI14 クイックボット テクノロジーズ
QuikBot Technologies

[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] 中国、UAE
[HP] https://quikbot.ai/



自律配送ロボット・サービス



自律配送ロボット・サービス



AIプラットフォーム
「QuikSync」

- 設立年　：2021年
- 資本金　：ー
- 従業員数：20名
- 売上高　：ー
- 事業内容：ロボティクス・物理AI技術ソリューションプロバイダー
- 主要製品：物理AIプラットフォーム、自律配送ロボット・サービス
- 取引先　：商業用不動産、物流・配送、病院、ホテル、オフィス、大学
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
ロボティクス、フィジカルAI分野で事業を展開し、多様なロボット、AI、ビル設備を接続・統合・管理する相互運用型プラットフォーム「QuikSync」を開発。ロボット群とエレベーター、自動ドア、ゲート等の建物インフラを連携させ、一元的な監視と協調運用を実現することが強み。屋内外搬送ロボット、移動式スマートロッカーを活用した自律配送ソリューションも提供し物流自動化を支援。さらに、ロボット導入、ミドルウェア統合、ワークフロー設計、運用支援までを一貫して提供。シンガポールを中心に事業を展開するとともに、UAEや日本でもパイロットプロジェクトを推進している。今後は建物や都市全体で異なるメーカーのロボットを統合運用できるプラットフォームへの発展を目指している。

商談会参加目的

■合弁会社の設立
日本企業との合弁会社設立や戦略的パートナーシップの構築を通じ、ロボティクス・ビルテクノロジー分野における事業拡大を目指している。対象は戦略的投資家、ビルテクノロジー関連企業、不動産運営事業者、ロボティクス・サービス提供事業者を想定。当社は「QuikSync」をはじめとするプラットフォーム技術やロボティクス分野の知見を提供し、パートナー企業には市場ネットワーク、運営力、規制対応ノウハウの提供を期待する。双方の強みを組み合わせることで、ソリューションの導入展開、顧客サポート、事業開発の最適化を推進する。

■共同開発・技術提携
相互運用可能なフィジカルAIプラットフォーム「QuikSync」を基盤に、ロボティクス、エレベーター、入退室管理、ビル管理分野の日本企業との共同開発・技術連携を希望。ロボットと各種ビル設備を統合したソリューションの開発・実装において、当社はプラットフォーム技術や統合ノウハウを提供し、パートナー企業には独自技術・運用能力の提供を期待している。対象はエレベーター・ビル設備メーカー、ロボティクス関連企業、不動産デベロッパー、病院・ホテル・オフィス・スマートシティ運営事業者等。共同開発したソリューションにより、シンガポールや日本の他UAE等、海外市場での事業化・販路拡大を目指している。

食品

BSI15 ウェルスプレッソ
Wealthpresso Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所]ー
[HP] https://www.enseeds.com



味噌サーモンの重ね盛りボウル



グロー・抗酸化アサイー



エンクック・ミールキット

- 設立年　：2021年
- 資本金　：1200万円
- 従業員数：14名
- 売上高　：1億8000万円
- 事業内容：食品製造・小売業
- 主要製品：健康志向の調理済みパッケージ製品、ケータリング
- 取引先　：一般消費者、企業
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
当社はAIを活用した先駆的なヘルシーフード兼ビバレッジ企業である。シンガポールで直営店を展開し、60社以上の法人、年間約10万人の一般消費者にアジア人の味覚に合わせて独自開発した栄養価の高い多国籍料理を提供している。栄養科学、AI、美味しさを融合させ、エンシーズとエンフードの２ブランドを確立した。エンシーズは、AIプラットフォームで顧客が健康情報を入力すると、アプリが最適な食事を提案し、追跡も行う。エンフードは、小売店・スーパーマーケット・卸売業向けの、調理が容易な高栄養パッケージ食品である。 当社の強みはAIと食の融合、迅速なレシピ開発等で、フランチャイズ展開可能なビジネスモデルを構築している。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売
日本のヘルシーな食品・飲料、機能性成分・調理済み食品メーカーのシンガポール・東南アジアにおけるマスターフランチャイジーまたは独占販売代理店になることを希望。当社ブランドのOEMでも柔軟に協議する。ターゲットは、16歳以上の中所得者層で、健康に関心が高く、多忙な生活をする学生、社会人等である。市場の許容価格は、シンガポールでは平均990円～1500円、他国では10%-15%低い価格である。

■合弁会社の設立
日本の食品メーカー、受託製造業者、包装・コールドチェーン関連の中小企業とエンフード（高栄養かつ調理が容易なパッケージ入り食品）の事業拡大に向けて合弁会社を設立したい。当社が期待するメリットは、製造規模の拡大、賞味期限の延長、および包装技術に関するノウハウの活用である。日本企業のメリットは、日本品質の製品を東南アジアのマス・マーケットへ展開する新たな販路の獲得を想定している。

■共同開発・技術提携
日本食テック、栄養科学、バイオインフォマティクス、健康管理・追跡、アプリ開発等を手掛ける中小企業と、アジア地域の嗜好に合い、かつ日本食の知恵を取り入れた、地域特化型のヘルシーな日本食レシピを共同開発したい。当社の期待は、日本の高度な研究開発力と食品科学の知見を活用し、AI開発ロードマップを加速させることである。日本企業のメリットは、実証実験をする機会の提供、東南アジア市場への参入ルートの確保を想定している。

食品

BSI16

アレフ ファームズ SG
Aleph Farms SG Pte. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://aleph-farms.com



当社製造の培養肉

- 設立年　：2017年
- 資本金　：220億円
- 従業員数：14名
- 売上高　：ー
- 事業内容：食品の製造販売
- 主要製品：培養牛肉
- 取引先　：食品会社、食品流通会社
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社は、動物細胞培養に基づく、新しい補完的な動物性たんぱく質カテゴリーの開発、生産を行っている。設立は2017年なるも、シンガポールオフィスは2026年に開設された。当社の最初の製品であるプチステーキは、健康・栄養・品質に重点をおいた培養牛肉。気候変動、天然資源重視、消費者嗜好の変化の時代に、質の高い栄養重視のタンパク質の多様化に貢献することで、世界規模で1兆4000億ドルの動物性たんぱく質市場にて再生牛肉を補完する。シンガポールとイスラエルで培養牛肉の販売につき当局の承認をうけた唯一の企業で、現在日本の当局と販売許可につき交渉中。

商談会参加目的

■共同研究・技術提携
当社が製造する培養肉とは、動物の細胞から直接生産される動物肉で、醸造所のように管理されたクリーンな生産施設で育てたもの。当初は培養肉、将来は医療分野への応用も考えられる細胞培養製品の商業化を、食品応用のための細胞培養というバイオテクノロジーの能力をもつ日本企業パートナーと共に実現したい。パートナーの希望は細菌培養製造を手掛ける企業、牛肉をベースにした製品を、マスマーケットから高級品まで揃えて販売している企業。当社は技術的なプラットフォームを提供する。



当社製造肉

食品

BSI17

Vクレーブ フーズ
Vcrave Foods Pte Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://vcravefoods.com/



Power Millet Milk



1リッターパック

- 設立年　：2024年
- 資本金　：1200万円
- 従業員数：6名
- 売上高　：ー
- 事業内容：飲料品の製造販売
- 主要製品：キビをベースにした飲料品
- 取引先　：ホテル、カフェ、健康センター
- 国際認証：ー（製造パートナーが取得）
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
ミレット（キビ）をベースにした飲料を開発、製造している食品イノベーション企業。主力製品Power Millet Milk Baristaは、乳製品以外の独自の代替品を必要とするカフェやフードサービス事業者向けに開発されている。シンガポールにおける食品サービスの経験を基に、インドの協業者による製品開発力を統合した経営に取り組んでいる。また研究プログラムの一環として、体外での細菌調査も実施。現在は資格をもつ製造パートナーと共に、シンガポールでの商業販売に向けて準備を進めている。今後は他の地域市場への拡大を目指している。

商談会参加目的

■日本製品の購入
パイロットスケールでの技術的・商業的評価後に、現在ある協力メーカーとも統合できるような設備やモジュール技術に興味がある。具体的には食品グレードのウェットミル関連機器、高せん断ミキサー、均質剤、安定性測定システム等を求めている。また、ミレットベースの飲料を1リットルや200mlのパッケージ飲料形式に転換できるような加工や品質管理、包装技術に優れた日本企業を探している。

■共同研究・技術提携
日本企業と協力して、カフェやフードサービス向け乳製品の代替品であるPower Millet Milkの最適化と検証を共同で行うことを求めている。一貫性、沈殿物制御、性能向上、無菌処理による安定性を向上させる加工、均質化等を評価したいと考えている。当社からは、原材料知見、市場知識、パイロット試験へのアクセスを提供できる。日本企業からは、技術と試験能力を提供してもらい、共同開発の取り決めを模索したい。当社は設備施設を保有していないため、将来は日本企業の工場で製造することも検討の一つとしたい。特に植物由来飲料、乳化液、UHT加工、バリスタの実務経験をもつ食品または飲料会社との商談を希望する。

環境・リサイクル

BSI18

イントラコ トレーディング
Intraco Trading Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所]ー
[HP] https://www.intraco.com



当社リサイクル製品



当社拠点

- 設立年　：1993年
- 資本金　：10億5000万円
- 従業員数：35名
- 売上高　：195億円
- 事業内容：リサイクル製品輸入販売
- 主要製品：家電、医療、自動車向け製品
- 取引先　：部品製造業者等
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社は30年以上にわたり、家電・医療・自動車等の用途に使われる石油化学未使用品及びリサイクル製品を中近東・中国・インド・韓国・東南アジアから調達しており、主に東南アジアで販売している。ベトナム・インドネシア・中国に拠点をもち、射出、熱成型、押出成形等の能力をもつ。将来は新興市場のニーズに合致した商品ラインナップの拡充、アフリカ・東ヨーロッパ・南米への販売拡大、信頼度を向上させるコラボレーションを強化すること検討中。現在の当社ポートフォリオを補完する製品を供給できる、あるいは市場を拡大できる日本企業との商談を希望する。

商談会参加目的

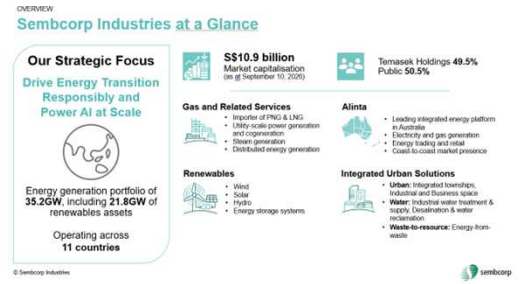
■代理店契約、日本製品の販売
日本からすでにリサイクル資材を調達しているが、調達先を拡大したく商談を希望している。高品質で製品管理がしっかりした日本のリサイクル資材の購入を望んでいる。一般的なPCR/PP/PE/PETに加え、化学リサイクル、生分解リサイクルも模索している。また、特にリサイクル及びポリマー素材の専門知識をもち、コスト・効率の優位性をもち、常に市場のニーズを満たせるパートナーと協業したい。東南アジア・中国での市場展開、世界シェア拡大も共に進めたい。

■合弁会社の設立
将来の課題として、日本企業との売買による関係を推進し、市場に対応するための合弁事業へ発展させたいと思っている。顧客に対する同じ価値観が共有でき、技術的に強固で信頼できるパートナーとの合弁事業を構築したい。相互成長を維持して長期的なパートナーシップを築くためには、原則利益を共有する協力体制が必要であり、合弁という形が理想的な姿と考える。

環境・リサイクル

BSI19 センブコープ グリーン ハイドロジェン Sembcorp Green Hydrogen Pte. Ltd. (SGH))

[参加予定者] 取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] インド
[HP] https://www.sembcorp.com



企業概要



事業ポートフォリオ



2025年日印経済フォーラム
石破首相(当時)・モディ首相出席

- 設立年　：2023年
- 資本金　：43億円
- 従業員数：25名
- 売上高　：ー
- 事業内容：エネルギーソリューション業
- 主要製品：グリーン水素、グリーン燃料、誘導体等
- 取引先　：電力事業者、化学メーカー等
- 国際認証：ISO14001、ISO45001他
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
大手エネルギー・都市ソリューション企業Sembcorp Industries社を親会社に持つグリーン水素・グリーン燃料事業に特化した開発会社。産業の脱炭素化、クリーンエネルギーへの移行、低炭素燃料の供給網構築に向け、グリーン水素・アンモニア事業の開発、投資、実行を手掛ける。グループの豊富な再生可能エネルギー資産、インフラ分野の専門性、世界各地での事業遂行実績を生かし、再エネ電力の供給から水素製造、アンモニア転換、貯蔵、物流、輸出インフラまで一貫して開発できる点が特徴。大規模エネルギーインフラの開発実績、業界横断の戦略的提携、グループの財務・運営基盤を強みに、国内外で拡張性の高い事業を展開している。

商談会参加目的

■日本企業からの購入
グリーン水素およびその派生製品のサプライチェーンにおいて、革新的かつ業界をリードする技術を活用し、商業的実現可能性や競争力を向上させることを目論んでいる。具体的には、グリーン水素の他、アンモニア、バイオ／e-メタン、液化水素等の派生製品の水電解装置、製造プロセス、経済性に優れた液体水素の貯蔵・輸送技術などの領域で、高い性能とコスト競争力に優れ、かつ海外プロジェクトにも意欲的な日本企業と長期的なパートナーシップ構築を前提とした商談を希望している。

■合弁会社の設立
日本市場への供給を見据え、グリーン水素およびその派生製品の製造プロジェクトを共同で開発・事業化する合弁会社の設立を目的としている。対象領域は、グリーン水素をはじめ、アンモニア、バイオ／e-メタン、液化水素などの製造・供給事業である。これらの領域において、製品の長期引取や日本国内の需要開拓、事業開発・運営の専門知識、先進技術、国内外での取引・販売機能などを有し、プロジェクトの付加価値と実現可能性を高められる日本企業との商談を希望している。尚、合弁会社は日本、シンガポールの他、当社の製造拠点であるインドも有力候補地である。

環境・リサイクル

BSI20

エナジェティクス
Energetix Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] マレーシア、タイ
[HP] https://www.energetix.sg



設備投資型の太陽光発電設備



電力販売契約型の太陽光発電設備



チャンギ国際空港の屋上設置型

- 設立年　：2015年
- 資本金　：1億7600万円
- 従業員数：52名
- 売上高　：3億2800万円
- 事業内容：太陽光発電業のEPC（設計・調達・建設）及び開発
- 主要製品：太陽光発電業システム及びソリューション
- 取引先　：商業・産業用の建物・土地のオーナー
- 国際認証：ISO14001、 ISO9001、ISO45001
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
太陽光発電に関する包括的なソリューションを提供し、シンガポールで最も豊富な実績を持つ太陽光発電設備の施工会社である。自社で合計10MWpを超える屋根上太陽光発電システムを保有・運営している。加えて、運用・保守や設備更新・出力増強等のソリューションも提供している。数多くの設置案件を手掛け、現地での膨大なデータを蓄積してきた当社の強みを活かし、同分野のデジタルエンジニアリングにより新たなソリューション開発を積極的に進めている。日本の大手企業と取引実績があり、太陽光発電とBESS（蓄電システム）を組み合わせるプロジェクトの投資家も探している。

商談会参加目的

■共同開発・技術提携
当社の太陽光エネルギー分野における経験を補完できる、独自技術やノウハウを持つ日本の中小企業に関心がある。具体的には、 建物のエネルギー監視およびエネルギー効率管理、エネルギー効率化サービス、蓄電システム、Energy Efficiency as a Service（EaaS)に関するノウハウ、である。まずは製品の調達から始めて互いの理解を深め、関係構築しながら、共同での市場開拓をめざしたい。将来的には、特定分野で合弁会社を立ち上げることも視野に入れている。

その他

BSI21

ステンゾ
Stenzo Pte Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] ー
[HP] https://stenzo.com.sg/



防音スペース



当社拠点

- 設立年　：2002年
- 資本金　：600万円
- 従業員数：12名
- 売上高　：3億7500万円
- 事業内容：ワークスペースソリューション提供
- 主要製品：ワークスペース計画、内装、家具、音響関係等
- 取引先　：企業全般、工場、病院等
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]
シンガポールを拠点とするワークスペースソリューション、インテリアフィットアウトサービスを企業に提供する会社。コアな能力は、ワークスペース計画、内装フィットアウト、オフィス家具、音響、ストレージ等にてカスタマイズされた職場製品にも及ぶ。製品以外にも、設計調整、プロジェクト管理、設置、物流、倉庫管理、改修等のサポート業務も提供している。当社は、異なる現場・運用要件に応じてシステムをカスタマイズ、統合できる能力が強み。品質、柔軟性、調整等に重きをおき、顧客の要望に応じたサポートを展開している。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売
日本のメーカー、サービスプロバイダーと提携し、当社のソリューションを補完、差別化された技術を提供してもらうことで、日本企業の製品やソリューションを東南アジアに導入、成長させることを狙う。具体的には、スマートオフィス家具、自動保管システム、認証技術、インテリジェント監視システム、吸音材料、スマートグラス、高性能な内装仕切材、特殊な表面材料、多機能ワークスペース商品等。日本の技術開発者、スマートオフィスソリューション提供者から支援を頂きたい。

■合弁会社の設立
日本のパートナーと戦略的な合弁を設立し、日本のイノベーション、専門技術知識、当社の現地知見、顧客ネットワーク、プロジェクト能力を融合させ、長期的なパートナーシップを構築したい。希望する協業領域は共同開発・製造協力・市場拡大等多岐にわたり、具体的な製品・ソリューションとしてはスマートオフィス、AI/IOT、自動化、先端製造、エネルギーソリューション、安全技術等。当社が提供できる強みは現地市場知識、デザイン、プロジェクトマネジメント、システム統合能力等。日本企業に期待するのは、先進技術、研究開発力、専門知識、技術ネットワーク。

その他

BSI22

サンボ ホールディング
Sunbo Holding Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] シンガポール
[他事務所] マレーシア、フィリピン
[HP] https://sunbo-holding.com/



保管倉庫

- 設立年　：2013年
- 資本金　：9000万円
- 従業員数：27名
- 売上高　：1億5300万円
- 事業内容：物流業
- 主要製品：物流コーディネーティング、物流サービス提供
- 取引先　：自動車メーカー、商社
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]
当社グループは、シンガポール、マレーシア、フィリピンにおいて、物流・サプライチェーン・サービス、循環型経済ソリューション、再生可能エネルギー関連プロジェクトを展開している。当初は他社との共同出資により設立されたが、その後、シンガポールの地元資本による中小企業へと発展した。主な業務には、国際貨物の調整、貨物追跡、通関サポート、輸送書類の作成、倉庫保管、現地配送などが含まれる。物流コーディネーター兼サービスプロバイダーとして、海外パートナーと連携し、効率的かつ確実に貨物輸送を実現している。当社は日本の中小企業に対し、地域市場に関する知見、拠点網、顧客ネットワーク、パイロット導入のサポートを提供できる。

商談会参加目的

■合弁会社の設立
物流業界では、供給網の透明性、CO2排出削減、エネルギー効率向上、規制遵守への顧客期待が高まり、顧客自身のESG目標達成を支援することは成長の機会となる。ついては、輸送管理、倉庫管理、ルート・積載最適化、車両運行監視、共同物流プラットフォーム、AGV、AMR、スマートなマテハン・システム、IoTセンサー、省エネ機器、再生可能エネルギー、エネルギー管理、車両の電動化、充電インフラ、バッテリー、代替燃料などを提供する日本企業との連携による合弁会社設立を希望している。



オペレーション業務の様子